

トヤマキカイ株式会社

 IoT・AI ロボット・自動化・省力化

PR
ポイント

ソーラーパネルセルハンダ付け装置、搬送装置全般、製品成形機等の製造及び蓄電池開発、大手メーカーの生産設備を開発しています。

ロボットを使用しての自動化のご提案や、工場全体の効率化のご相談もお受け致します。

社長からのメッセージ

代表取締役 長谷川 達也

トヤマキカイは創業以来一貫して一つのテーマを掲げてモノづくりに取り組んで参りました。

それはこの世にない、存在しないモノを提案するカタチにすること。その為、トヤマキカイにはコノウエナイという言葉はありません。

時が過ぎ自動機屋からシステムインテグレーターに名前を変えた今もなお、尽きることのないコノウエを一つずつカタチにしていきます。

基本情報

企業概要	各種治工具・自動機設計製作 各種自動機開発業務全般、ロボット生産システム開発、 生産ライン設計製作、蓄電池開発				
製品情報	ソーラーパネルセル半田付け生産ライン、ロボット搬送自動ライン・超精密ガラスモールド成形装置など 安全蓄電池、ポータブルバッテリー「SOLABO」				
設立年	1973年2月	資本金	1,000万円	従業員	8人
連絡先	〒599-8233 大阪府堺市中区大野芝町247-4 Tel 072-235-6123 Fax 072-235-6124 URL http://www.toyamakk.co.jp/				

導入事例①

ロボット搬送装置

対象ワーク

プレス前切断材/プレス成型品



概要

プレス前切断材をプレス金型内に挿入し、プレス後の成型品を空冷CVに搬送するロボットシステムです。

切断材は、投入コンベア上でカメラ検査を行い、NG品はコンベア下部に排出します。成型品取り出し時はロボットハンド先端に取り付けたノズルで金型をエアブロー清掃します。

導入のポイント

600 t プレス内に作業者が手を挿入するリスクを無くし、また成型品は高温になる為ヤケド等のリスクも軽減しました。レシピと、ハンド部品の交換で多品種に対応でき、部品交換は工具レスで行えるように工夫しました。

導入事例②

ウレタンマットの端材をロボットで除去

対象ワーク

寝具用ウレタンマット



概要

2次元カットしたウレタンマットの端材をロボットで除去する装置です。今までは作業者が一つずつ取り除いていた端材をロボット先端部のスピナーを回転させ掻き出しながら吸引機で回収します。

導入のポイント

段取り替えは品種（レシピ）を切り替えるだけで部品の交換などは不要。多品種少ロットに対応します。現在ワークの供給排出は手動ですが、この部分を自動化することにより24時間連続稼働も可能です。